

NEOCUT WOOD

ネオカットウッドフェンス

取扱説明書(人工木パネル)

目次

- ①施工・使用上のご注意とお手入れ方法
- ②各部名称と基本寸法
- ③パネルの加工
- ④パネル詳細部 参考寸法
- ⑤穴あけ治具/M2スリム穴あけ治具の使用例

～施工者様へ～(必ずお読みください)

対象商品

コテージウッド / T140L19・H140L19 (New)

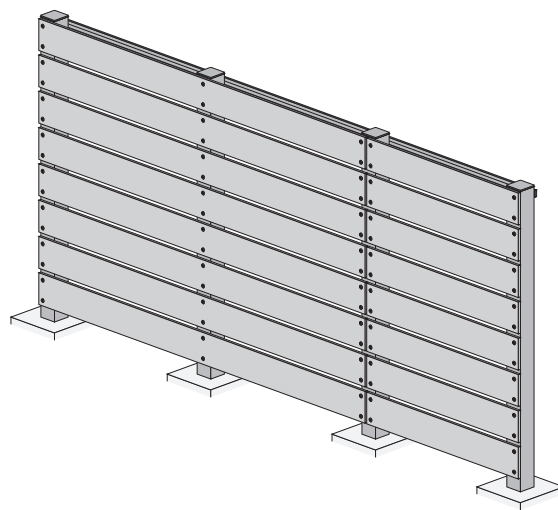
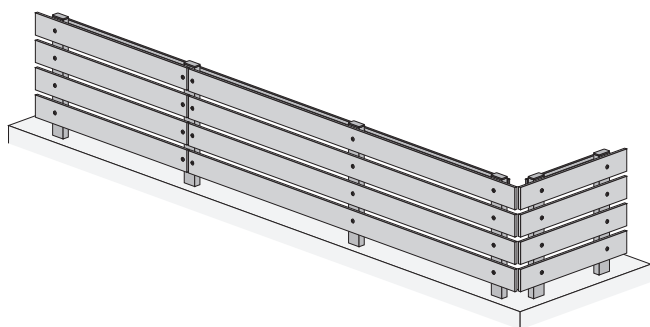
M2スリム / M100L20

ゼン人工木板 / Z140L20

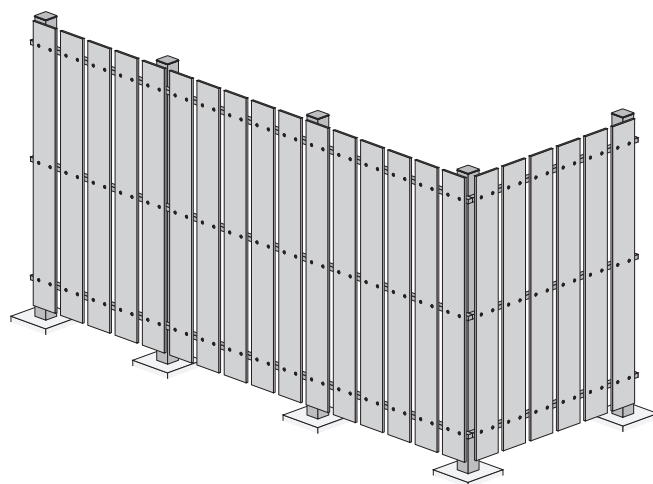
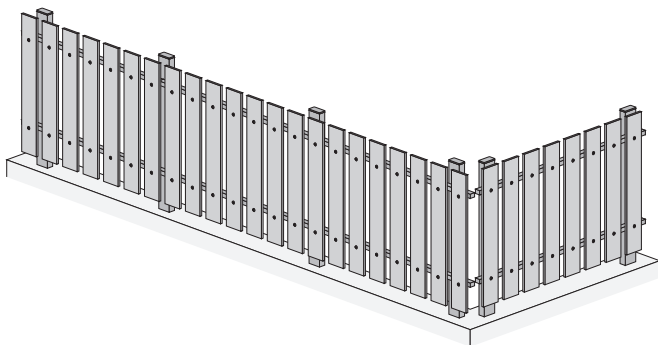
M2人工木板 / M140L20

■現場加工で自由に創れるハンヨウフェンス！現場に応じて自由な創作施工が可能です。

ハンヨウフェンス ヨコバリ



ハンヨウフェンス タテバリ



【施工前のご確認のお願い】

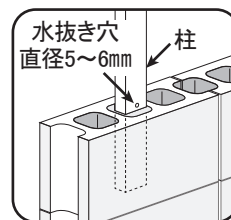
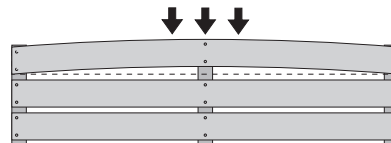
- お受取りの際は作業遅れなどのトラブルを未然に防ぐために届いた商品は添付された「出荷明細書」と併せてご確認頂き、万が一不足や破損等がございましたら至急ご連絡をお願い致します。
- 各パネルとも比較的薄い部材のため、立て掛けたり平らでない場所や日差しの強い場所に保管しないでください。
- 本商品は素材の性質上熱による伸縮がありますので、本内容を正しくご理解した上で施工、お取扱い等お願い致します。

①施工・使用上のご注意とお手入れ方法

【施工上のご注意】

- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- 台風や突風などで事故がないよう、施工場所には十分ご注意ください。
- 各パネルとも比較的薄い部材のため、立て掛けたり平らでない場所や日差しが強い場所に保管しないでください。
- 各パネルとも素材の特性上、多少の反りや曲がりがある場合がありますが、製品上の問題はありませので、図のようにパネルを矯正しながら固定し、はね出しは下表ご参照ください。
- ブロック上に施工する場合は、ブロック強度を十分に考慮し、ブロック高さを含めてH2,000を超える場合は、控え柱等の補強を設けるなどしてください。
- ブロック上に施工する場合は、ブロック強度や高さを考慮し必要強度を保つ範囲内で、埋込みを必要長さにカットしてください。
- ブロック上やコンクリート基礎上に施工する場合は、凍結破損を防ぐため必ず5～6mmの水抜き穴をあけ、ふさがないように柱を埋め込んでください。また状況により発泡スチロール等を入れて水が溜まらないようにしてください。
- 各パネルとも、照り返し熱により最下段のパネルに変形の恐れがあるため、下地との隙間は70mm程度あけてください。
- 各パネルとも下表のような熱による伸縮があるため、躯体や障害物がある場合は隙間を十分取ってください。
- 各パネルとも樹脂が含まれるため、日中や日差しが強い時など高温になりますので、施工時および使用時は保護具を使用してください。
- 各パネルともペンキや接着剤の使用、釘での固定は避け、ドリルビスで固定してください。

※ヨコバリ施工の場合は、必ず柱上部にアルミ背面補強材もしくは笠木セットを固定し、柱の振れ止めや開き防止をしてください。



特徴・条件		ゼン人工木板 人工木板 M2スリム	コテージウッド (細筋目/縦板目)
熱伸縮(表面40℃変化)		約2mm/m	
ヨコバリ	H1300未満	柱60×30角/背面補強材※	
	H1300以上	柱75角/背面補強材※	
パネルはね出し		200mm以内	

【使用上のご注意】

- 各パネルとも樹脂が含まれるため日中や日差しが強い時など高温になりますので、日中直接手を触れる際は十分注意してください。
- 各パネルとも熱による変形が生じやすい材料の為、熱を発生するものや高温となる場所、近くでの火気のご使用はお避けください。
- フェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりなどの過度な負荷、柱やパネルへの強い衝撃、重量物の積載などは倒壊や破損の原因となりますので絶対にしないでください。

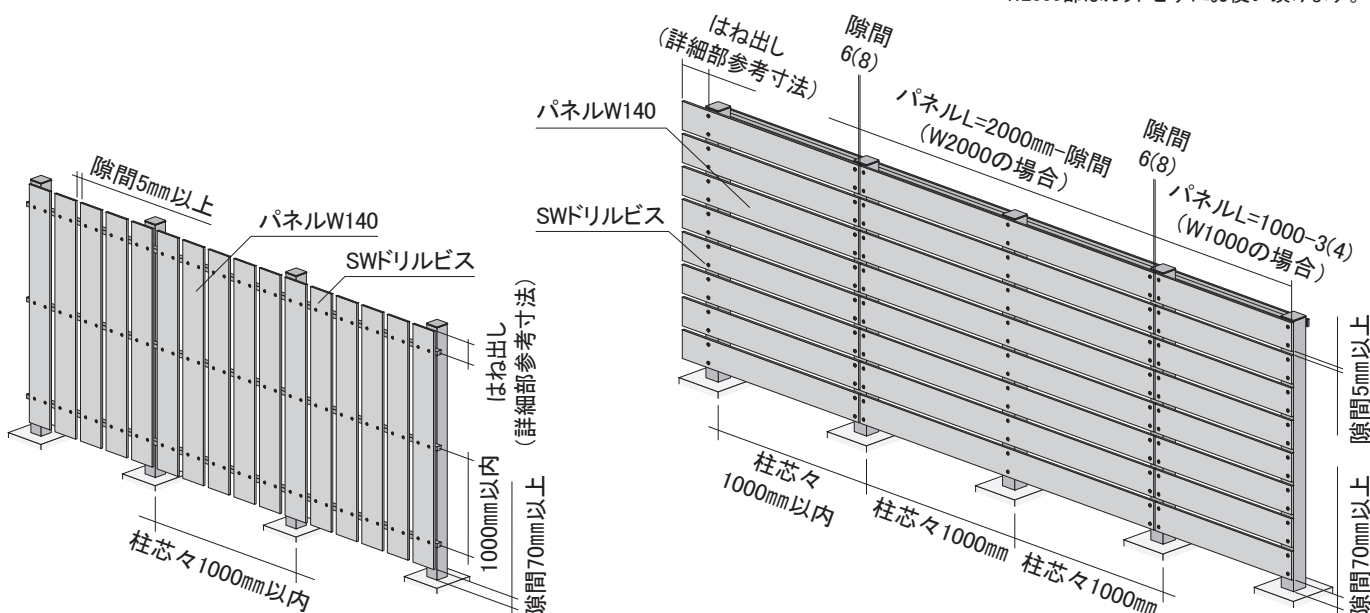
【お手入れ方法】

- 各パネルのお手入れ方法やキズが付いた場合は、下表ご参照の上、目立たない箇所一度効果を確認してからお試しください。
- キズ補修の際は下表ご参照の上、長手方向で軽く擦った後に補修部周辺となじませ、最後に水拭きしてください。(キズが全て消える訳ではありません)

対策・方法	ゼン人工木板 人工木板 M2スリム	コテージウッド (細筋目のみ)
定期清掃・軽い汚れ	水拭きや高圧洗浄機	水拭きや高圧洗浄機
ひどい汚れ	中性洗剤でブラシ洗い (次亜塩素酸系漂白剤)	中性洗剤でブラシ洗い
小さなキズ	サンドペーパー(#60)	グリップサンダー(#80)
深いキズ	真鍮ブラシやヤスリ等	サンドペーパー(#60)

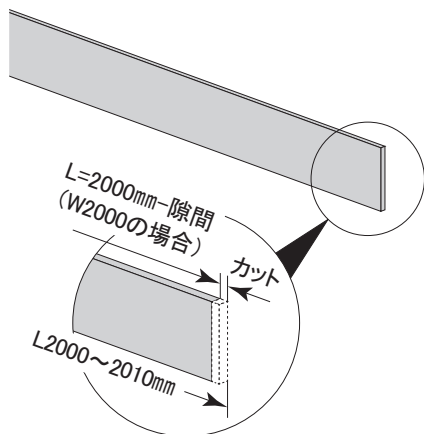
②各部名称と基本寸法

※0寸法は冬季施工時の場合となります。
※コテージウッドは定尺寸法L1994のため、W2000部はカットせずにお使い頂けます。

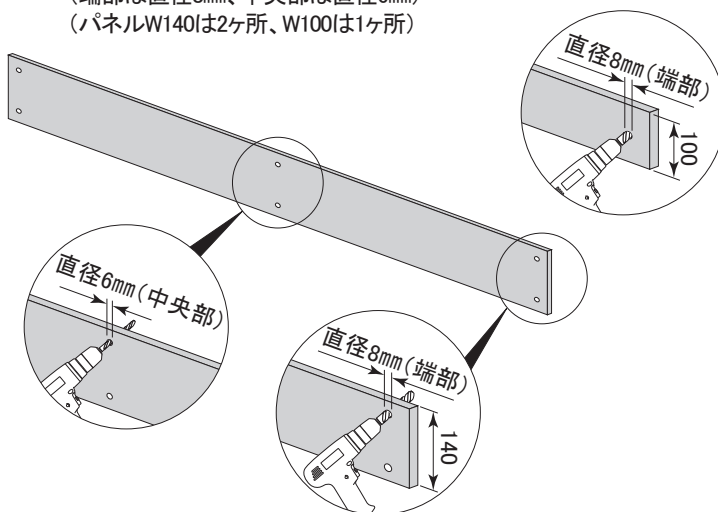


③パネルの加工

③-1 必ず隙間を考慮して、パネルをカットする。
(コテージウッドは定尺寸法L1994のため、
W2000ではカットせずにお使いいただけます)



③-2 パネルにビス穴をあける。
(端部は直径8mm、中央部は直径6mm)
(パネルW140は2ヶ所、W100は1ヶ所)



■ 穴あけ治具がない場合 ⇒ ④パネル詳細部参考寸法をご確認ください。
■ 穴あけ治具がある場合 ⇒ ⑤穴あけ治具の使用例をご確認ください。

④パネル詳細部 参考寸法

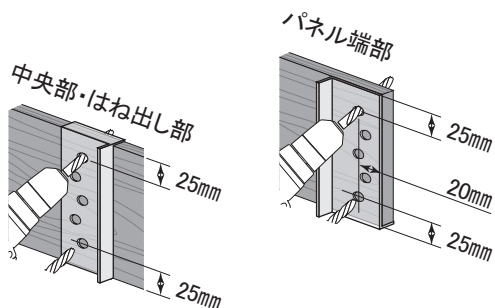
※パネル端部のビス穴は、パネルの熱伸縮に対応するため、
必ず直径8mmとしてください。

コテージウッド 縦板目／細筋目 (W140×T10)	ゼン人工木板／人工木板 (W140×T15)	M2スリム (W100×T15)

⑤穴あけ治具/M2スリム穴あけ治具の使用例

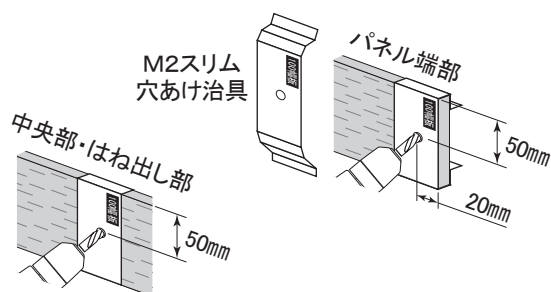
パネルW140

幅方向を揃え、治具外側の穴を2ヶ所使用



パネルW100

折り曲げた治具でパネルを挟み、
治具中央の穴を使用



施工者様へ

⚠️必ずお読みください

※本商品は素材の性質上熱による伸縮や変形等がありますので、本内容をご確認頂き、特に下記に注意して施工をお願い致します。
また、それらを守らず施工し不具合が発生した場合は、一切の保証を致しかねますのでご了承ください。

ビスのとりめ方
強く締め過ぎない



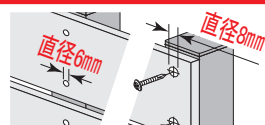
パネルの熱伸縮を妨げ、
割れや変形の恐れがあります

パネルビス穴の位置
端から20mm以上



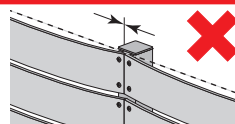
パネルが熱収縮した際、
破損の恐れがあります

パネルビス穴の大きさ
端部は8mm、中央は6mm



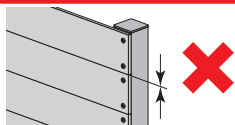
パネルの熱伸縮を妨げ、
割れや変形の恐れがあります

パネル長手方向の隙間
6mm(冬季施工 8mm)



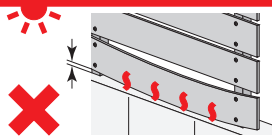
パネルが熱膨張した際、
変形の恐れがあります

パネル幅方向の隙間
5mm 以上



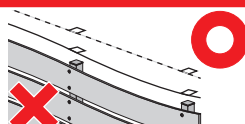
パネルが熱膨張した際、
変形の恐れがあります

パネル下端の隙間
下地より70mm以上



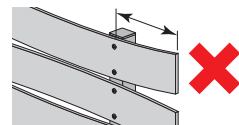
下地からの照り返し熱により、
パネル変形の恐れがあります

柱の通り
柱面を揃える



柱面の不揃いや振れにより、
パネル変形の恐れがあります

パネルはね出し
200mm以内



夏場の高温時や強風時に、
変形の恐れがあります

「ネオカットウッド商品」に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

NEOCUT WOOD

(株)高儀 エクステリア事業部

〒955-0814

新潟県三条市金子新田乙945-29

TEL:0256-36-7800

FAX:0256-36-7160